

FAX通信



いでは

発行:平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



こども感染症情報

16.7.12
週報第 596 号

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第27週(7/4~7/10) (26週)	
	発生数(人)	前週との比較
感染性胃腸炎	38 (30)	↗
溶連菌咽頭炎	9 (16)	↘
伝染性紅斑 (リンゴ病)	10 (9)	↗
水痘	0 (3)	↘
流行性耳下腺炎	0 (0)	→
百日咳	1 (1)	→
咽頭結膜熱	0 (1)	↘
RSウイルス感染症	2 (0)	↗
突発性発疹	6 (2)	↗

(参考) 秋田県の状況 第26週(6/27~7/3)
<全県の発生状況>
1位: 感染性胃腸炎 (全県で前週より15%減少)
2位: 溶連菌咽頭炎 (全県で前週より44%減少)
3位: 伝染性紅斑 (全県で前週より39%増加)
4位: 流行性角結膜炎
5位: 突発性発疹
県内の警報
伝染性紅斑: 北秋田, 秋田中央
百日咳: 北秋田

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による

※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

伝染性紅斑(リンゴ病) 情報

横手地域では、数は減っているものの、増減を繰り返しながら報告が続いています。

全県的には、大きな流行を示す“警報”が続いている地域もあります。

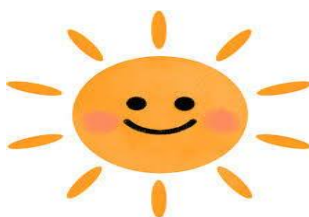
引き続き、発生動向に注意していきましょう。

●気温や湿度が高い季節です。

食品中で細菌が増殖しやすくなりますので、食品の取扱いに注意していきましょう。

また、生肉等を扱った調理器具は十分洗浄消毒しましょう。

●毎日使う おしぼり や 水筒 も、よく洗い乾燥させて使いましょう。



横手地域・学校欠席者情報(7/11)

疾患名	インフルエンザ	感染性胃腸炎	おたふくかぜ	水痘	マイコプラズマ	溶連菌咽頭炎	伝染性紅斑	その他
施設(数)								
保育所・園(35)				2		2	3	3
小学校(22)						2		
中学校(8)								
高校(7)								
特別支援学校								

感染症情報収集システムより(人)